

恒例 分会対抗
ボウリング大会
・12月6日(日)午後1時30分～
・新宿ミラノボウル



編集・発行人
東京土建一般労働組合新宿支部
新宿区北新宿 4-33-9 新建ビル
電話03(3362)2161 FAX03(3362)2289
http://www.doken-shinjuku.jp/
E-mail: info@doken-shinjuku.jp
定価 1部 50円 (購読料は)
組合費を含む)

秋の拡大月間—2100人を回復

9年連続で支部目標達成



支部目標達成を祝う仲間(拡大打上げ=11月2日)

厳しい情勢の中、早い段階からの準備として、8月の分会によるチラシ配布。支部推進委員会の事業所訪問も10月初旬までに260事業所を全て訪問するなど、例年になくとりくみが行なわれました。

初盤は経済・建設不況の中で、事業所からの雇用加入が例年になく少ない状況でした。

9月16日には、新大久保駅と中井駅で、東京土建加入キャンペーン宣伝を33人が参加して行いました。各分会横並び状態が続きましたが、これを打開したのが、9月末の落合西と淀橋分会の目標達成でした。

10月は、対象者を広げるため、不動産リフォーム業者へ650通のダイレクトメールの発送と主婦の会の協力による電話かけで、問い合わせが10件ほどあり、3人が加入しました。

10月14日には、東京土建

経済・建設不況がいつそう深まる中でとりくまれた秋の拡大月間が終了しました。月間の到達は111人の成果で9年連続目標を達成し、11月の当初人員は2113人と2100人は回復しました。また、10分会が目標を達成、全分会が成果を上げました。青年部(本部目標8)・ことぶき会・主婦の会も奮闘し、目標を達成しました。

分会別成果表

■目標 ●成果 〚達成
11月2日現在

										合
ことぶき会	主婦の会	青年部	落合東	落合西	淀橋	柏木	大久保	余丁町	四谷1	計
13	36	10	目標 7	5	6	5	7	7	10	108
13	36	8	成果 1	6	6	6	7	7	12	111

加入キャンペーン宣伝を新大久保駅と神楽坂駅で17人が参加して行いました。

拡大がすすまない中でも柏木、余丁町、神楽坂分会が着実に成果。20日余丁町分会が目標達成しました。

終盤、拡大の風を起すためことぶき会のみならずが3日間、宣伝カーの運行を行なって頂き、10月26日から連日成果となり、29日、柏木、四谷1、神楽坂分会が達成、最後の追い上げで、大久保、四谷2、戸塚、けやき分会が達成し、支部目標達成となりました。

奮闘されたみなさんに心から敬意を表します。

拡大月間は終わりましたが諸要求を実現する運動や1月現勢回復で年間実増をめざすとりくみに、引き続きご協力をお願いします。

【書記次長・秋山 清】



達成を喜ぶ(29日拡大センター)



よく頑張った(29日拡大センター)

西落合 組合のみで支部一番に

対象者が少なく、日曜作戦はコンビ二前で宣伝、健診などの特典で組合のみ加入と対象者を広げ、9月30日、支部一番に分会目標を達成しました。

【K】

余丁町 余裕を持って達成

7人の目標は到底無理だと思いましたが、仲間の皆さんが一生懸命頑張ってくれ、21日の拡大センターで余裕を持って達成できました。

【分会長・川村利一】

分会目標達成したぞ!

をためし

「軍隊に入って何がうれしいかっていったら、好きな本が読めなかったこと。活字に飢えてたから何でも読んでしまえばいい、メンソレータムや正露丸の効能書や、あの軍人勅諭なども何度も何度も読んで暗記してしまおう」と語ったのは、高校時代の国語の教師。

私も本がないと生きていけない性質で、西村京太郎のミステリーは、こんなに人を殺してどうするんだ、と疑問を感じつつも読んでしまおう。池波正太郎の「鬼平犯科帳」や「剣客商売」は何度読んでも面白い。

今の時代、インターネットと携帯でも小説は読めるけれども、紙の感覚は大切だと思えます。読みたい本をさがすにもインターネットが早く確実ですが、アナログ人間のをためしはそれができません。それに本屋の中で本をさがすのは楽しいことです。古本屋も様変わりして大型店舗がふえていますが、やはり、カビ臭い古い古本屋が捨てがたい。こういう所で欲しかった年代物の本が手に入った時は本当にうれしい。

しかし、本もどんどんふえ続ける。我が家は本に埋もれてしまいそうで、夫婦ゲンカの種になっていきます。図書館もよく利用していますが、なかなか読みたい本が見つかりません。現在、若者の活字はなれが言われている割には新しい文庫や新書が次から次に出版されています。本が消耗品になっているのではないのでしょうか。

【M】

秋の住宅デー 区内3会場で 雨天の中62人が参加



子ども工作教室
(さくら公園)

榎町地域センター

**開始前に列
包丁129本**
10月25日、榎町地域センターまつりに神楽坂分会の住宅デーに加え、支部の秋



包丁ときはフル回転(榎町地域センター)



輪投げが人気(本部会館)

の住宅デーとして、戸塚分会、柏木分会、余町分会の古川さんも参加し、総勢20人の仲間で盛況に行われました。

あいにくの小雨にもかかわらず、受付開始前には15人をこす列となりました。子ども工作教室の木造車もコンスタントにはこびました。また、新宿区の地震車も来て子ども達にも大変な人気でした。
雨も何とかあがり、包丁129本、子ども工作教室の木造車も15台と盛況時に終りました。

【神楽坂・鈴木 隆昭】

です。

予算案は財務省原案に対し、行政刷新会議を中心とした再査定後、12月25日頃閣議決定されます。

下さい。
東京都へのはがき要請は3392枚で、厚生労働省へのはがき要請と比べて、若干増えています。最低

財務省が 要請は

要求満額確保へ 短期決戦・正念場

社会保障対策部長・井田 征一

はがき要請は1シート4

と特定健診等補助16億円(前年と同額)を財務省に再提出しました。これは8月末の概算要求と同額で、これが財務省原案に満額計上されるようとりくむもの

従って11月のはがきが重点となり、9割以上を回収し、できる限り11月中の投函が求められます。また、12月は最終として、18日までに支部に届くようにして

枚まで1人で記入できます。目標をやりきるには、書き手を増すことです。組合員や家族の協力も得て、目標達成にむかって全力でとりくみましょう。



すすんだ経験に学び交流

CU東京

末組織の組織化を

地域のとりくみ交流



「がんばろう」を合唱し奮闘を誓う

高齡力を発揮していっそう運動をすすめることを誓い合いました。
「高齡者の生きがいと守るべきいのち」と題して記念講演をした92歳の肥田舜太郎さんは、医師として被爆者の救済にあたった体験や「ある時払いの催促なし」の診療所時代の経験が今も原点となつてがんばっている参加者を大いに励ました。
地域・職場からの発言では、看護師不足、介護労働者の実態、生存権裁判の原告の決意、最低保障年金制度、高齡者事業団と就労対策、日の出町の高齡者施策などが報告されました。
昨年4野党が合意した後期高齡者医療制度の廃止など緊急4項目の実現をめざす大会決議を満場の拍手で採択し、最後に「がんばろう」などを全員で大合唱し奮闘を誓い合いました。

【K】

10月1日、東京地評会議室で「コミュニケーション東京」(CU東京) 結成報告・交流会が行われ、17人が参加、各地域のとりくみなどが報告され、特に非正規など末組織労働者の組織化と支部結成にむけて経験を交流しました。
交流会では「全労連の地域ユニオンの現状と展望」と題し、全労連副議長の根本隆さんが、この間の派遣

切りなどに対する非正規労働者のたたかいと圧倒的に立ち遅れている組織化の課題について報告しました。
東京地評の報告に続き、CU東京の報告は、まだまだ理解が広がっていない。組合員は104人となり年内300人以上をめざすことが報告されました。
9月に支部が結成された練馬や江東をはじめ各地域での相談活動や団交などのとりくみが報告され、最後に末組織の組織化は、この間のテリトリもあがるが、ほとんどが未組織状態であり、とりくみの強化が訴えられました。

【K】

シリーズ 地球温暖化を考える 私の考え、私のとりくみ



先日、1本の電話がかかってきた。地球温暖化によるCO2ダイエツト、太陽光発電設置には国や自治体の補助の他、余分な電力は電力会社に売ること

今自分で できることから

淀橋・川辺 せつ子

とができ利益にも繋がるので場所の確認と見積もりをさせてほしいというもの。私は勉強不足もあり断わ

ったが、その後、テレビで設置した人の話を聞いた。マンション個人宅で50万円位、一軒家の屋根の設備は広さにもよるが150万円〜250万円位ということだった。約10年余りで元を取ることはできるとか……それでも今は不況。一度に高額な資金を投資するのはとても無理。
今自分でできることから始めることが大切だと思っている。照明器具は白熱灯から蛍光灯に、シャワーは1分間出しっぱなしはテレビ100分間かけたのと同じ、エアコン温度調節やゴミ分別は当り前のこと。気をつけてやっていくと思っています。

支部健康診査

結果説明会

健診結果の見方、個別の相談もできます。

①11月17日(火)

(10月18日受診分)

②12月17日(木)

(11月15日受診分)

時間は午後7時から
支部4階会議室で

江戸川橋診療所で

東京土建健康診査

受診日 12月6日(日)

平日も実施しています。

●申込みは、直接
江戸川橋診療所へ
03-3269-7855
詳しくはチラシをご覧ください。

今地域では

国民の住まいを守る
全国連絡会(住まい連)

安心できる住まいをめざす

派遣切りで寮を追出される。ネットカフェ難民やホームレスなどハウジングブームから安心できる住まいをめざし運動する国民の住まいを守る全国連絡会(略称「住まい連」)代表幹事で、建設政策研究所副理事長の坂庭国晴さん(65歳)にお話を伺いました。



坂庭 国晴さん

昨年の年越し派遣村では仕事を失なうとともに寮を追出され、住まいの問題が社会問題となりました。

住宅問題を 問い直す

今年3月、NPO法人もやいの代表理事の稲葉剛さん、スマイルサービス(悪徳不動産業者)闘争を支援する会の藤本龍介さん、国民の住まいを守る全国連絡会から私の3人が世話人となって、住まいの貧困に取り組むネットワークが設立

10月24日には「住まいの貧困の解決を——住宅研究交流集会」をこのネットワークと日本住宅会議、国民の住まいを守る全国連絡会の3団体で開催。これまで住宅問題といえば、公共住宅が大きなウエイトでしたが、民間の賃貸住宅、無料低額宿泊施設、持家、マンションなど、それぞれ問題をかかえながら運動では団結しにくかったものが、垣

根をこえて横のつながりをいかにはかっていくかが期待されます。

市場原理から 国民の手に

問題のおおもとは、国の住宅政策にあります。私は、住宅都市整備公団労働組合の委員長でしたが、住宅公団は住宅都市整備公団となったあと、1999年には都市基盤整備公団、2004年に都市再生機構と、住宅の名称が消えてしまいました。今のUR住宅は、新しい住宅はつくりません。民間の物件を買って賃貸する。以前つづいた低家賃住宅は削減しています。ここ都市労働組合事務所(新宿アイランドタワー19F)から見えるフジテレビの跡地に立つ建物は都市再生機構の物件で、家賃は20万円以上です。

【10月21日取材・熊田】



その場で要望をはがきに書きこむ

鳩山首相に熱い思い 新宿西口宣伝 はがきに託す

10月17日、新宿西口駅前、みんなの新宿をつくる会の宣伝行動が行われ、各団体を含め50人の仲間が参加しました。今回は、私達の要望である後期高齢者医療制度の廃止、中小零細企業への直接支援、新たな負担のない子育て支援など、鳩山首相にそれぞれの思いを一枚のはがきに託す取り組みがあり、それぞれの団体の代表が訴えました。東京土建は高橋書記次長がマイクを握りました。土曜日の午後で通行人も多く、はがきは好評でその場で書いた人もいて50枚、署名は25筆でした。熱い思いは首相の手に届けられ、要望が一日も早く実現するよう願っています。

【教宣部・川辺 せつ子】



のぼりを立て訴える(新大久保)

【教宣部・川辺 せつ子】

大伝 拡宣

加入と仕事に 結びつけよう

10月14日、新大久保駅前

ための宣伝を行いました。和田書記がマイクで訴え、各自が東京土建ですよろしくお願いしますと、テ

宣言効果が出て、一人でも仲間に加わってくれ、仕事にも結びつくことを祈りながらの行動でした。



本木 正明さん



玉田栄一郎さん

木 群長の協力
柏 があって

順調に成果を上げ、1人超過達成できたのは2人の群長が2人づつやってくれたのが大きい。分会長は名前だけだが、これからも協力し合っていきたい。

塚 拡大センター
戸 がよかった



戸田 義晴さん

四谷1 年間目標も
頑張りたい

事業所に新入社員が入らず今回はむずかしいと思うたら、最後に7人加入で超過達成した。対象者はあと2、3人いる。年間目標は6人、頑張りたい。

11月は高齢者にとって大変気になる月間だと思う。気候の変化で身体への対応が難しい。寒さに向

不安にさせる。特に、コマーシャルの健康食品の扱いが目に見えてうるさく感じ

行く群衆心理が激しい。特に、女性の行動は社会をも動かす思いでもあります。

稿 足元を見直そう 投 この時期に思うこと

最近、テレビやマスコミ

におもちゃの様に扱われて

でも多く持って、考える力を養ってもらいたいものです。

最近、テレビやマスコミ

る。いかに日本人は人の流れにまどわされやすいのか、有名人の一言について

交代した鳩山内閣の仙谷行政刷新大臣と長妻厚生労働大臣が出席し、あいさつしました。

全建総連 大会 東京で50年ぶり 3000人以上参加



大森建設組合の仲間たち

第50回全建総連大会は、10月21日から3日間、東京で開催されました。東京での開催は第1回大会以来50年ぶりのことです。

開会前に、都連傘下の大森建設組合の鷹の仲間が見事なしごのりと威勢のいい木遣りで大会に花をそえました。

【教宣部長・大野 守】

分会目標達成したぞ！ 分会長の声

ディズニシー企画

写メコンテスト

厳正なる審査の結果、3点が入賞しました。入賞者には5000円のギフト券が贈呈されます。



〈家族仲良いで賞〉



〈楽しいで賞〉



〈ベストショットで賞〉



7つのマチガイ

【問題】上の絵と下の絵では7つのマチガイがあります！どこでしょう？(作・野上和彦)



- 絵を一枚きりとり、ハガキに貼って、まちがい箇所を丸印で示し、支部まで送ってください。分会・住所・氏名を(家族の方は組合員の氏名も)書いて下さい。余白には新聞の感想や身近なできごとを必ず添えてください。
- 宛先〒169-0074 新宿区北新宿4-33-9 東京土建新宿支部 正解者の中から抽選で10人に図書券プレゼント。
- しめ切り 11月25日

厚文だより

群会議の声から

10月



【落合東9群】時節柄、拡大一本にしほり、未加入の知人の紹介を依頼。健康診査受診のすすめ、署名書き本部から中村さんも出席して支部名刺を配るなど努力していますが、苦戦しています。

【淀橋2群】分会再編の話が継続しています。9月29日に第1回目の再編会議を淀橋、柏木・北新宿で行いました。次回は11月27日です。

【柏木3群】10月号の「しんじゅく」群会議の声からに柏木3群のことが出ていたのでみんな喜んでいました。高沢10月の行事予定表をみんなが見て、こんなに参加したら休みが取れないですねと喜んでくれたので少しでもみんな協力してくれるようお願いしました。

【柏木6群】秋の住宅デー

厚文だより

第1回囲碁大会開催

将棋大会は31回目

の内容です。各大会ふるってご参加ください。

第1回 東京土建 囲碁大会

開催 2010年2月7日(日) 9時開始

第31回 東京土建 将棋大会

開催 2010年1月24日(日) 9時開始

毎年開かれていた将棋大会に加えて、要望のあった囲碁大会も開催されることになりました。

プロとの対局もでき、初心者から有段者まで楽しめる

おたより

身近なできごと



◆私は病気で入院をした時に家族の温かさや、主婦の会の人達のお見舞を頂き、

順調に回復する事が出来ました。皆さんの温かい気持ちに感謝します。

◆高校1年生の娘が新型インフルエンザになりました。

【北新宿・井出 順一】

◆【淀橋・坂本 三貴子】インフルエンザ、最近小さな子が亡くなったたりして気を付けたいですね。

【余丁町・草野 文】

◆夏の暑い中での選挙も終り、新しい政権が始まるうとしています。みんなが関心を持ってみつめるいい機会だと思います。

【神楽坂・田所 龍次郎】

◆「7つのマチガイ」は楽しみにしていますが、主人が新聞を持って来てくれたり、今までの手洗い、うがいの効果を確信しました。

【余丁町・草野 文】

◆「7つのマチガイ」は楽しみにしていますが、主人が新聞を持って来てくれたり、今までの手洗い、うがいの効果を確信しました。

【余丁町・草野 文】

◆「7つのマチガイ」は楽しみにしていますが、主人が新聞を持って来てくれたり、今までの手洗い、うがいの効果を確信しました。

【余丁町・草野 文】

◆「7つのマチガイ」は楽しみにしていますが、主人が新聞を持って来てくれたり、今までの手洗い、うがいの効果を確信しました。

【余丁町・草野 文】

◆「7つのマチガイ」は楽しみにしていますが、主人が新聞を持って来てくれたり、今までの手洗い、うがいの効果を確信しました。

【余丁町・草野 文】

◆「7つのマチガイ」は楽しみにしていますが、主人が新聞を持って来てくれたり、今までの手洗い、うがいの効果を確信しました。

【余丁町・草野 文】

◆「7つのマチガイ」は楽しみにしていますが、主人が新聞を持って来てくれたり、今までの手洗い、うがいの効果を確信しました。

【余丁町・草野 文】

◆「7つのマチガイ」は楽しみにしていますが、主人が新聞を持って来てくれたり、今までの手洗い、うがいの効果を確信しました。

【余丁町・草野 文】

◆「7つのマチガイ」は楽しみにしていますが、主人が新聞を持って来てくれたり、今までの手洗い、うがいの効果を確信しました。

【余丁町・草野 文】

◆「7つのマチガイ」は楽しみにしていますが、主人が新聞を持って来てくれたり、今までの手洗い、うがいの効果を確信しました。

【余丁町・草野 文】

原稿募集

新年号

1 とら年の年男・年女

- 抱負など12字×10～20行
- 写真

2 新しい年を迎える赤ちゃん



- 写真
- 生年月日
- 簡単なコメント

●おとうさん、おかあさんの名前

3 仲間の作品

年賀状、写真、絵画

連載企画

1 ふるさと自慢

- 本文12字×35～40行
- 写真 顔写真・他

2 わたしのたからもの

- 本文12字×30行程度
- 写真 顔写真 たからものの写真

3 地球温暖化を考える

私の考え、私のとりくみ

- 本文12字×30～40行
- 写真 本文に関するもの

■新年号締切は 12月14日(月)

■教宣部 担当 秋山

TEL.3362-2161 FAX.3362-2289

◆訂正とおわび

「第576号」(10月8日発行)の4面、厚文だよりの火災共済見出しで500万円の保障は500万円の誤りでした。分会・群の役員の方には大変ご迷惑をおかけしました。おわび致します。

選で61名に旅行券・ギフト券をプレゼント。

■4つのメリット

①安い掛金で保障は充実

営利を目的としていません。だから、掛金が割安で保障も充実しています。

②無事故割引が継続

他の自動車保険の無事故割引等級が引き継ぎます。

③24時間事故受付

フリーダイヤルで夜間・休日の受付体制も万全。事故処理は迅速。

④組合員の立場で示談交渉

顧問弁護士や専門職員が組合員の立場にたって示談交渉、事故処理にあたりま

す。

た。連休中の救急診療、2時間の待ち時間に同じ症状の患者が続々と来院して来るのには驚きました。幸いにも他の家族へは感染せず、今までの手洗い、うがいの効果を確信しました。

【余丁町・草野 文】

◆夏の暑い中での選挙も終り、新しい政権が始まるうとしています。みんなが関心を持ってみつめるいい機会だと思います。

【神楽坂・田所 龍次郎】

◆「7つのマチガイ」は楽しみにしていますが、主人が新聞を持って来てくれたり、今までの手洗い、うがいの効果を確信しました。

【余丁町・草野 文】

◆「7つのマチガイ」は楽しみにしていますが、主人が新聞を持って来てくれたり、今までの手洗い、うがいの効果を確信しました。

【余丁町・草野 文】

◆「7つのマチガイ」は楽しみにしていますが、主人が新聞を持って来てくれたり、今までの手洗い、うがいの効果を確信しました。

【余丁町・草野 文】

◆「7つのマチガイ」は楽しみにしていますが、主人が新聞を持って来てくれたり、今までの手洗い、うがいの効果を確信しました。

【余丁町・草野 文】

◆「7つのマチガイ」は楽しみにしていますが、主人が新聞を持って来てくれたり、今までの手洗い、うがいの効果を確信しました。

【余丁町・草野 文】

◆「7つのマチガイ」は楽しみにしていますが、主人が新聞を持って来てくれたり、今までの手洗い、うがいの効果を確信しました。

【余丁町・草野 文】

◆「7つのマチガイ」は楽しみにしていますが、主人が新聞を持って来てくれたり、今までの手洗い、うがいの効果を確信しました。

【余丁町・草野 文】

◆「7つのマチガイ」は楽しみにしていますが、主人が新聞を持って来てくれたり、今までの手洗い、うがいの効果を確信しました。

【余丁町・草野 文】

◆「7つのマチガイ」は楽しみにしていますが、主人が新聞を持って来てくれたり、今までの手洗い、うがいの効果を確信しました。

【余丁町・草野 文】

◆「7つのマチガイ」は楽しみにしていますが、主人が新聞を持って来てくれたり、今までの手洗い、うがいの効果を確信しました。

【余丁町・草野 文】

◆「7つのマチガイ」は楽しみにしていますが、主人が新聞を持って来てくれたり、今までの手洗い、うがいの効果を確信しました。

【余丁町・草野 文】

◆「7つのマチガイ」は楽しみにしていますが、主人が新聞を持って来てくれたり、今までの手洗い、うがいの効果を確信しました。

【余丁町・草野 文】

◆「7つのマチガイ」は楽しみにしていますが、主人が新聞を持って来てくれたり、今までの手洗い、うがいの効果を確信しました。

【余丁町・草野 文】

◆「7つのマチガイ」は楽しみにしていますが、主人が新聞を持って来てくれたり、今までの手洗い、うがいの効果を確信しました。

【余丁町・草野 文】

◆「7つのマチガイ」は楽しみにしていますが、主人が新聞を持って来てくれたり、今までの手洗い、うがいの効果を確信しました。

【余丁町・草野 文】

◆「7つのマチガイ」は楽しみにしていますが、主人が新聞を持って来てくれたり、今までの手洗い、うがいの効果を確信しました。

【余丁町・草野 文】

◆「7つのマチガイ」は楽しみにしていますが、主人が新聞を持って来てくれたり、今までの手洗い、うがいの効果を確信しました。

【余丁町・草野 文】

◆「7つのマチガイ」は楽しみにしていますが、主人が新聞を持って来てくれたり、今までの手洗い、うがいの効果を確信しました。

【余丁町・草野 文】

◆「7つのマチガイ」は楽しみにしていますが、主人が新聞を持って来てくれたり、今までの手洗い、うがいの効果を確信しました。

【余丁町・草野 文】

◆「7つのマチガイ」は楽しみにしていますが、主人が新聞を持って来てくれたり、今までの手洗い、うがいの効果を確信しました。

【余丁町・草野 文】